

分野	テーマ	現状・課題	分野別の目指す将来像	目指す将来像を実現するために必要な取り組み	
				既存の取組み	話し合いの場に出された意見(一部抜粋)
つながり ・ 地域活性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自治会</li> <li>■地域内交流</li> <li>■担い手</li> <li>■魅力づくり・魅力発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯が多くなり、協力者や交流、行事が少ない(できない)</li> <li>・つながりがあると相談・解決がしやすい</li> <li>・自治会活動に負担感がある</li> <li>→世代間のギャップがある。非協力的に感じる</li> <li>・昔から住んでいる方と移り住んできた方と二極化している</li> <li>・行事が多いため、スリム化が必要では</li> <li>・動きやすい若手の住民は働いており、忙しく役員を頼みにくい</li> <li>・自治会加入によるメリット・デメリットがわかりにくい</li> <li>・小さな公園はあるが、イベントができるような公園(広場)がない</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつがあるまち</li> <li>・子どもの声がかきこえるまち</li> <li>・加入者が殺到する自治会！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八郎川の清掃</li> <li>・矢上くんち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八郎川、中尾川の清掃</li> <li>・運動会をやろう！！</li> <li>・矢上くんち</li> <li>・商店街でまつり、夏まつり</li> <li>・コロナ禍でもできるやり方で、イベント・交流を！</li> <li>・映画上映会</li> <li>・BBQ大会</li> <li>・自治会活動のアピールポイント、良い所、楽しさを広報する</li> <li>・花火大会</li> <li>・既存にとらわれず、自治会のあり方を見直す→いろいろな世代を巻き込んで話し合う→改革、加入するきっかけづくり</li> <li>・矢上地区の多くの魅力をもっと活かす</li> <li>・クリスマスイベント(イルミネーション)</li> <li>・もともとあるものを有効活用、使い勝手が良くなるように工夫する</li> <li>・子どもを主役に行事を見ると、みんなが楽しめるようになる</li> <li>・みんなで頑張ったことを披露する機会があれば参加したくなる</li> </ul>
歴史 ・文化 ・伝統	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保存・継承</li> <li>■矢上小開校150周年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矢上くんちが一部の人のものになっている</li> <li>・自治会からお願いされて出演している</li> <li>・長崎くんちのように「くんちバカ」がなかなか生まれない</li> <li>・伝統は大事だが地区全体の人を楽しめるものになっていない</li> <li>・長崎街道の整備は自治会(行政も一緒にしてもっとしてもらいたい)</li> <li>・長崎(矢上)街道は明治以降の偉人と言われる人がたくさん歩いている。もっと知ってもらいたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化・伝統を地区に住む人の共通する興味のあることにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矢上くんち</li> <li>・中尾くんち</li> <li>・ペーロン大会</li> <li>・夏まつり花火大会</li> <li>・八郎川桜のライトアップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎(矢上)街道をもっとアピールしたい。佐賀に負けている(どんなことをしているのか知る)！</li> <li>・楽しく長崎街道を歩くイベントができないか</li> <li>・郷土史勉強会の活用</li> <li>・街道整備とくんちに関しては今後を考えていく専門の組織を作る</li> <li>・矢上さるくの復活</li> <li>・小学校の課外クラブのようなもので「しやぎり」などが教えられたらいい</li> <li>・矢上くんち(8地区、毎年2地区が踊町。10月17日開催(固定))</li> <li>・中尾くんち(毎年9月15日開催)</li> <li>・長崎街道説明板の設置とPR</li> <li>・矢上小学校開校150周年を盛り上げる(令和6年1~3月)</li> </ul> 
子ども ・ 子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>■遊び場</li> <li>■子育て</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰がする？→子育て世代の方や高齢者の方など空いた時間に来てもらいながら人手を確保</li> <li>・毎日するのか、それとも決まった曜日などで行うか</li> <li>・費用→地コミの補助金を利用</li> <li>・中心となって動く(管理する)人が必要</li> <li>・運動能力の低下、体力の格差</li> <li>・昔は自治会ごとにソフトボールチームがあった</li> <li>・本を読むことも大事。マンガ本でも良いのであればいい</li> <li>・子どもたちが集まって身体を動かすことが減っている</li> <li>・コロナで活動の場が減っている(ラジオ体操、自治会ごとのスポーツ大会など)</li> <li>・少子化で仲間が減っている・近所で集まって遊べない</li> <li>・塾などで遊ぶ時間が減っている</li> <li>・学校の通学で親が車で送迎している(エレナや近所迷惑になっている)</li> <li>・公園でのボール遊びが禁止され、ゲームで遊ぶ子供が増えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの集まるにこにこセンターを作ろう</li> <li>・心身ともに健康な子どもが育つまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東公園子どもの遊び場の整備</li> <li>・ラジオ体操</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本や費用、食材などの寄付を集める</li> <li>・フリーマーケットを活用し、活動費にする</li> <li>・自転車教室</li> <li>・ラジオ体操の復活</li> <li>・達成感を得られるような工夫を</li> <li>・竹馬乗り、ゴム飛び、縄跳びなどの昔遊びを地域の方に教えてもらう</li> <li>・ゲーム、スマホよりも楽しい遊びを見つける→遊びながら運動</li> <li>・自治会対抗スポーツ大会の実施</li> <li>・通学は徒歩で！！</li> <li>・コロナのうちにいろいろアイデアを出し合ってコロナが落ち着いたら取り組む</li> <li>・キックボードなどの安全な乗り方を教える</li> <li>・親と子どもと一緒に体を動かす機会づくり</li> <li>・大人が子供を集める工夫、アイデアを考える</li> <li>・マラソン大会など子どもから大人まで一緒に体を動かすようなイベントの実施</li> </ul>
高齢者 福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>■見守り</li> <li>■買い物支援・移動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・老人会に所属していない地域とのつながりが希薄な高齢者(特に独居や高齢者夫婦のみ世帯)が心配</li> <li>・認知症についての正しい理解が不十分</li> <li>・老人会がない地域もある</li> <li>・自治会や老人会等、所属すると”何かやらされるのではないか”という不安が参加を阻んでいる</li> <li>・散歩中の認知症の方へ声掛けを行っている</li> <li>・個人情報の問題があるため、集まりをつくれな、情報がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段から気にかけて、声をかけ、あいさつや気づかいができるお互い助け合う地域</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一緒にやろう！」と声をかけあえる関係から地域のつながりづくりを始める</li> <li>・認知症の方への支援を広く具体的に周知する</li> <li>・矢上地区全体で老人会を組織する</li> <li>・自治会と老人会、民生委員他、地域で活動する団体間の連携を密にすること→地域内の情報共有会を開催する</li> <li>・多くの人の目に留まるような発信を</li> <li>・活動の活性化には、皆で集まれる機会(イベント(もちつき、運動会等))も必要</li> <li>・普段からお互いを気にするような近所関係(あいさつ、声かけ)</li> <li>・大変なことだけでなく、いい面をもっとアピールする</li> <li>・老人会という名前をやめる</li> <li>・介護施設についての理解を深める、施設見学を行う</li> </ul>
自然 ・ 生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境保全</li> <li>■川の整備・活用</li> <li>■ゴミ問題</li> <li>■環境整備</li> <li>■交通の利便性</li> <li>■鳥獣対策</li> <li>■買い物・利便性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めていく川は危険</li> <li>・住みやすいところが増えたらよい</li> <li>・土砂崩れの危険あり！</li> <li>・ペットのフンや道路のゴミ</li> <li>・川をもっときれいに、親しめるようにしたい</li> <li>・本屋がない(子どもにも必要！)</li> <li>・ゴミ捨てのルールを守ろう</li> <li>・子どもの楽しめる場所を増やす</li> <li>・インシシ対策(増加している)、ごみ問題、農作物の被害</li> <li>・ほたるの里公園が活用されていない(駐車場問題、認知されていない)</li> <li>・バスが減り、子どもたちを親が送迎する、さらにバスが減るという悪循環</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が豊かで住みやすい矢上</li> <li>・あいさつが多いまちを！！</li> <li>・きれいなまち！！</li> <li>・高齢者と子どもがふれあえる場所！！(鬼ごっこしたい！！)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八郎川の清掃(八郎川をきれいにしよう会)</li> <li>・スーパーが買い物支援で送迎車を出している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危ないところへ行くときに親が子どもに声かけ(まちあるきをして危険箇所マップを作る)</li> <li>・空き家を利用して住みやすいところを増やす(宿泊体験もできるよう)</li> <li>・川のゴミ拾いや水草、コケを生やすなどで、鯉やウナギ、水鳥が増えるようにする</li> <li>・スマホを活用して行きたい自然を探せるようにできたらよい</li> <li>・行事や観光名所などをホームページで紹介(地元の人が活用できるようなもの)</li> <li>・土砂崩れ対策のための植樹を子どもたちと一緒に行う</li> <li>・現場の見回りを強化する</li> <li>・犬の検診の時によびかける</li> <li>・子どもにもわかりやすいようゴミ袋に分別方法をプリントする</li> <li>・各家庭に分別方法を渡す</li> <li>・自分が出たごみは自分で処理する</li> <li>・室内で遊べる施設</li> <li>・公民館とか学校とか使ったイベント</li> <li>・図書館を増やす</li> <li>・施設を自由に使える時間を作る</li> <li>・買い物支援のための循環バス(病院や役所)が必要</li> <li>・子どもが作った分別のイラストを学校・地域に配る</li> <li>・八郎川で昔行っていた鯉のぼりといかだくだりを復活する</li> </ul>
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>■防災</li> <li>■防犯</li> <li>■交通安全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番の所長が現在不在になっている。相談する人がいない</li> <li>・避難所が少ない(身近な場所に緊急的な避難所)1自治会1避難所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで協力！！+助け合い！！</li> <li>・防災に強いまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練(切通地区)</li> <li>・赤松地区の臨時避難所の開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番→常駐配置を要望する</li> <li>・見守り缶バッチの活用</li> <li>・各自治会で避難できる所を研究する(防災マップ作り)</li> <li>・避難訓練の実施(台風、大雨等)</li> <li>・行政無線を活用した避難訓練</li> <li>・避難所として東望団地の空部屋の活用(県への要望)</li> <li>・交通指導員等ボランティアの充実</li> <li>・避難所への案内板設置</li> </ul> 